

※注意：このシートは横浜市
ホームページ等で公開されます。

No. 170

まちづくり支援団体登録シート（閲覧用）①

フリガナ	イッパンシャダンハウジン ヨコハマシケンチクシジムショキョウカイ			
団体名	一般社団法人 横浜市建築士事務所協会			
代表者氏名	理事長 田島 文男			
支援分野（注1）		支援分野の内容		
ルール又は プランづくり等	○	<input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン <input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 建築協定 まち普請事業 その他地域のまちづくりに関する計画	<input type="checkbox"/> 地域まちづくりルール 景観計画 景観協定	
市街地開発事業等	○	<input type="checkbox"/> 土地区画整理事業	<input type="checkbox"/> 市街地再開発事業	
防災まちづくり等	○	<input type="checkbox"/> 横浜市の制度を活用した地震火災対策 <input type="checkbox"/> 多世代向け防災イベントの企画・運営	<input type="checkbox"/> 防災マップの作成・活用 <input type="checkbox"/> 密集市街地の改善	
その他 得意とする分野	○	地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等） 防犯 水・緑・環境 歴史・文化・アート <input type="checkbox"/> 空き家・空き地の利活用 <input type="checkbox"/> 商店街活性化 <input type="checkbox"/> 狭あい道路整備 <input type="checkbox"/> 耐震改修 共同建替 コミュニティの再生 地域の活動拠点運営 地域公共交通 ICT・WEBの活用 その他（ ）		
※得意とする支援の内容を囲んでください（複数回答可）。該当するものが無い場合は、その他の欄に記入してください。				
支援分野に関する支援の実績等	支援分野の内容・ 支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。
	まちの不燃化推進事業	不燃化推進地域等	H27～	横浜市で平成26年度から、地震火災による延焼の危険性が高い地域において進めている「まちの不燃化推進事業」において、建物の耐火性能や敷地の安全性等の調査・助言を行う「木造建築物安全相談事業」を受託し、建築士の派遣等業務を通してまちの不燃化の推進を支援している。
	耐震改修	市内全域	H11～	横浜市が平成11年から地震に強い安全なまちづくりを目指し実施している木造住宅の耐震診断、訪問相談において申請書受付、耐震診断士・訪問相談員の派遣、市民対応業務等、また、耐震改修促進事業において検査員の派遣を継続して業務受託し、横浜市の木造住宅耐震事業の推進に貢献している。
商店街活性化	関内・関外地区	H27～H30	関内・関外地区の活性化を考えるワーキンググループを設立し活動 H28年 市民フォーラムを2回開催 H29年 市民フォーラムを2回開催 H30年 市民フォーラムを1回開催	

※注意：このシートは横浜市のホームページ等で公開されます。

まちづくり支援団体登録シート（閲覧用）②

支援分野に関する支援の実績等	ブロック塀等改善事業	市内全域	H30～	横浜市は、平成30年発生の大阪府北部地震でのブロック塀倒壊による人的被害を防止する目的で除却・新設工事費の一部を補助。 補助金交付申請前の事前相談にて調査員を派遣し現地調査を行っている。

まちづくりに関するPR

横浜市建築士事務所協会は建築士法上の法定団体としての責務を果たすため永い間培ってきた企画力、実践力、機動力をフルに発揮して市民に対する社会貢献を積極的に行うことを重点施策としている。その大きな柱の一つとしてまちづくりに関する講演、研修会の開催を計画し、関内・関外地区の活性化に向けて市民やまちづくり団体と共にまちづくりを考え、講演会や市民フォーラムの開催、まち歩きやワークショップの実施によるまちづくりの具体的な提案を行った。

「関内・関外地区の活性化を考える市民フォーラム」は、平成28年～30年に5回にわたって開催された。横浜市関内桜通り・馬車道地区は、関内・関外地区の中心に位置していること、また、この地域では市庁舎移転など今後街並みや景観をおおきく変えるプロジェクトが多く計画されていることから周辺環境が大きく変わる中、どのようなビジョンと方針を持った建物づくり・まちづくりを目指すべきなのか建築の専門家と地区内の商店街・町内会・まちづくり団体や住民の皆様と共に考えて行く目的で実施された。今後も具体的な行動計画を立て協会としてのポテンシャルを高めながら社会貢献に積極的に関わっていききたい。

◆第1回◆（金3回/第2回 9月、第3回 11月開催予定）

関内・関外地区の活性化を考える市民フォーラム

横浜市内桜通り・馬車道地区は、関内・関外地区の中心に位置しています。当地区では、市庁舎移転など今後街並みや景観を大きく変えるプロジェクトが多く計画されています。周辺環境が大きく変わる中、どのようなビジョンと方針を持った建物づくり・まちづくりを目指すべきかを建築の専門家と地区内の商店街・町内会・まちづくり団体や住民の皆様とともに考えます。

定員 50名

2016年
7月9日 14:00～17:00（受付13:30～）
会 場：さくらWORKS 横浜市中区桜生町3-51（専念ビル2F）

内 容：講演（仮題）『関内・関外のアーバンデザイン』
関内地区のまち歩き
関外地区のまち歩き

講 師：國吉直行氏（横浜国立大学 特別契約教授）

出席者：フリートーク
（予定）コーディネーター 横浜市建築士事務所協会理事長 平山正憲
（関内まちづくり振興会 会長 秋山修一、副会長 田村由希純）
（地域の建築専門家 笠井三義、白井樹雄）

主催：一般社団法人 横浜市建築士事務所協会
共催：関内まちづくり振興会
後援：一般社団法人 神奈川県建築士会
公益社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会
株式会社 建築情報社、株式会社 日刊建設通信新聞社
協賛：株式会社 自立ビルシステム
株式会社 湘南建築センター



	1945年中国生まれ出身 早稲田大学建築学科大学院修士課程修了 都市デザイン 横浜国立大学 特別契約教授 日本建築学会 関東支部 神奈川支部長 横浜市長会、関内外都市のまちづくりを推進		1955年奈良県出身 横浜国立大学建築学科卒業 一般社団法人 横浜府建築士事務所協会 理事長 アーキテクト・ファンディング・横浜代表取締役
	1959年横浜市出身 秋山建築設計 社長 関内桜通り振興会 会長 関内まちづくり振興会 会長		横浜出身 横浜関内 香道園 塾長 建築士にし、支所 専任 企画 住宅 株式会社 コロポ プロデューサー・塾長 関内まちづくり振興会 副会長
	1951年横浜市出身 神奈川県立高等学校建築学科卒業 （前）カサイアーキテクトゥルデザイン 代表取締役 公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 神奈川地域会		1971年横浜出身 日本文化大学建築学科卒業 横浜情報、文化建設 横浜県工務事務所 中務支所 副支所長 一般社団法人 神奈川建築改良協会 理事

申込方法
下記申込書に記入し、FAXにて協会事務局へお申込みください。
フォーラム当日は申込書をご持参ください。受付時にご提示ください。
定員に限りがあります。キャンセル待ちとなりますので、お早めにお申込みください。
キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。お断りいたします。
本フォーラムは、CPO制度認定/フォーラム（3単位）申請中です。
申込の方法、下記所属団体名の欄にCPO番号をご記入ください。

平成 年 月 日

関内・関外地区の活性化を考える市民フォーラム（第1回） 申込書 FAX: 045-662-8981

（CPO） 氏名 御連絡先TEL

一般社団法人 横浜市建築士事務所協会 会員 CPO番号

関内まちづくり振興会 会員 CPO番号

一般社団法人 神奈川建築士会 会員 CPO番号

公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 神奈川地域会 会員 CPO番号

一般（その他）

お申込み・お問合せ先
一般社団法人 横浜市建築士事務所協会 事務局
〒231-0015 横浜市中区桜生町4-47 4F 21-関内ビル4階
TEL: 045-662-1337 FAX: 045-662-8981 E-mail: oiff@hamaiken.jp